

# 令和7年度 学校安全優良校推薦資料

## 推薦者名称

名古屋市教育委員会 教育長 杉浦弘昌

### 【推薦理由】

日比津中学校は、日頃から、協力的な地域やPTAと連携をしながら、PTAパトロール等を通して地域の危険箇所を見まわったり、登校時の子どもの見守り活動を実施したり、また、いじめ問題行動防止対策連絡会議において、地域の方々および近隣の小学校や高校の職員と情報共有をしたりして子どもの安全保持と健全育成に取り組んでいる。令和6年度には、安全教育の一環として行った「自転車安全教室」では、地域老人クラブの方々とも連携し、プロのスタントマンを講師に招いて、交通事故現場の再現を参観する形式で交通事故のこわさに対する学びを深める取組も実施した。以上のような取組等が認められ、令和6年度には「本市学校保健・安全活動優良校」として受賞をしている。

このように、学校安全・学校保健の推進に向けて取り組んでいる実績は評価すべきものであり、推薦に値するものである。

ふりがな 学校(園)名	なごやしりつひびつちゅうがっこう 名古屋市立日比津中学校		
所在地	〒453-0037 愛知県名古屋市中村区高道町2丁目2番36号		
ふりがな 校(園)長名	かとう おさむ 加藤 治	電話番号	052-481-8335
メールアドレス	hibitsu-j@nagoya-c.ed.jp	ファックス番号	052-461-3548

### 1 学校(園)の概要(人数及び学級数は、令和7年5月1日現在)

教職員数	34人				
学級数	15学級				
幼児児童生徒数	382人				
管理下の重大事故	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	死亡事故	0件	0件	0件	0件
	障害事故	0件	0件	0件	0件
過去の表彰受賞歴	令和6年度 名古屋市学校保健・安全活動優良校				

## 2 学校安全に関する特色ある取組や研究実践

子どもの安全・健康に対する意識を高めるため、子どもに対し、また、地域やPTAと連携をしながら、多種多様な場の設定を通して、その意識の向上をはかる取組を実施している。

例年の活動として、生徒に向けては、定期的な避難訓練の実施だけでなく、例えば、地域の大きな祭りが行われる直前には「祭り指導」、暑い時期が近づいてきた際には「熱中症指導」のように、子どもにとってその年度・その時期に応じて必要な指導を精査して行いながら、生徒の安全・健康に対する意識の向上をはかる取組を継続的に実施している。あわせて、地域やPTA、学校医療関係者等の方々とは、子どもが安全・健康に過ごすことができるよう、現状の情報共有や課題に対する対応策を話し合う諸会議が開催されている。

## 3 学校安全に関する取組

### (1) 安全教育について

資料No. ③、④

安全教育では、子どもの防災意識の向上をはかる観点から、年3回（※3学期制における学期1回）の避難訓練を実施している。1学期には地震と火災を想定した避難訓練、2学期には避難訓練を兼ねた保護者引渡し訓練、3学期には地震を主とした避難訓練と、継続的な指導に取り組んでいる。5月には「太閤祭」とよばれる大きな祭りが地域で行われる。そのため、その祭りの前週の朝の活動時間での放送集会を利用して、「祭り指導」と題し、祭りに参加する際の心構えの指導を実施している。また、暑い時期が近づいてきた際には「熱中症指導」と題して水分補給の大切さや熱中症を防止するための工夫についての指導も実施して、安全・健康に生活するための独自の指導も実施している。

### (2) 安全管理について

資料No. ⑤、⑥、⑦

年度初めの職員会議では、防災計画や保健指導計画、また防犯対策等の提案が出され、それらを職員で吟味しながら、その内容の周知をはかっている。防災計画においては、年3回の避難訓練の概要について吟味するとともに学校安全年間計画についても議論する場をもつようにしている。同様に、保健指導計画においては、けがや事故の際の救急体制の流れ、熱中症の対応、アレルギーおよびエビペン使用に関する議論を実施している。あわせて、防犯対策では、来校者や不審者への対応のあり方も共通理解するようになっている。

### (3) 家庭・地域等との連携について

資料No. ⑧、⑨、⑩

PTAの協力のもと、年に3回のパトロールを実施している。このパトロールにおいて、危険箇所の点検を、中学校ブロックを3つのグループに分けて巡回する活動を行っている。水泳指導の時期には、PTAによる水泳指導見守り活動を有志を募って実施している。また、年2回の「中学校区生徒指導地域連絡会および中学校ブロックいじめ・問題行動等防止対策連絡会議」を実施している。この会には、学区連絡協議会関係者をはじめ、近隣の小学校職員と高校、小・中学校PTA、警察署、児童相談所、名古屋市子ども応援委員会等、子どもを取り巻くあらゆる関係者に参加を呼びかけ、地域や各々の学校の子どもの現状や課題について情報共有をする場になっている。

### (4) その他特筆すべき内容

資料No. ⑪

子どもの健康管理を保持・促進していく観点から、「学校保健員会」を毎年2月頃に実施している。学校医（内科、耳鼻科、眼科）、学校歯科医、学校薬剤師が来校し、PTA関係者も交えて、次年度の子どもたちの健康管理の重点事項について話し合う場を設定している。